

# すぎなみ 教育報

No. 234


令和元年9月30日  
(年4回発行)



発行 杉並区教育委員会

## CONTENTS

- 特集 杉並区立就学前教育支援センター  
「すぎっこひろば」開設 …… 2
- 第7期 杉並区中学生海外留学事業 … 4
- 我が校はコミュニティ・スクール! ④ … 5
- 2019すぎなみ教育シンポジウム開催予告  
ようこそ学校図書館へ⑧ …… 6
- フューチャーサイエンスクラブ  
郷土博物館分館 野鳥 …… 7
- 郷土博物館 陽明文庫名品展  
すぎなみウェルネスDAY2019 …… 8
- タブレット端末の寄贈  
地域ぐるみで子どもたちを犯罪から  
守りましょう  
教育委員会からのお知らせ



# 幼児期における 質の高い教育を

就学前教育支援センターでは、実践的研究を通して保育者の  
力量を高め、幼児の発達に応じた質の高い教育を推進します



特集

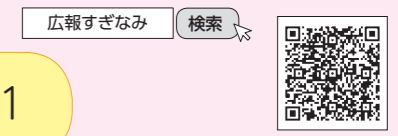
# 杉並区立就学前教育支援センター 『すぎっこひろば』開設

都内初!

幼児期における教育は、生涯にわたる人格形成の基礎となる重要なものです。就学前教育の質を高めるためには、保育者の資質・能力の向上を図ることが欠かせません。9月30日に開設した就学前教育支援センター「すぎっこひろば」は、併設する成田西子供園と連携し、就学前教育の実践的研究を行う都内初の施設です。その成果を区内全ての就学前教育施設（幼稚園・子供園・保育所等）に発信し、保育者の資質・能力の向上を図っていきます。また、このセンターに移転する特別支援教育課では、特別支援教育の更なる推進のため、発達に特性のあるお子さんの就学について相談（就学支援相談）を行うとともに、就学前から小・中学校を通して、一貫した教育的支援を行います。



10月1日発行の「広報すぎなみ」では、就学前教育支援センターの特集が組まれています。



就学前教育支援センター ☎03-5929-9480

特別支援教育課 ☎03-5929-9481

## 4つの取組

### 就学前教育の調査・研究

これまで行ってきた就学前教育の質の向上に向けた研究に加え、併設の成田西子供園と連携・協働し、時代の求める課題を調査・研究します。調査、研究に役立つ文献・教材等の収集・公開を行います。

### 幼保小連携の推進

子どもたちの育ちと学びの連続性を踏まえ、小学校と就学前教育施設が連携・交流を進めてきた取組と、さらに各就学前教育施設から小学校教員向けの幼児教育公開等を拡充します。

### 就学前教育の質の向上

調査・研究の成果を発信するとともに、区内全ての就学前教育施設の保育者を対象に、就学前教育研修や幼保小連携研修等を質・量ともに充実させます。

### 発達障害児等への教育的支援

従来の心理専門職による巡回指導に、就学前教育の専門職も加えた巡回チーム訪問等により、子どもたちの実態に即した指導・助言の充実を図ります。

### 特別支援教育の推進

全ての学校（園）に在籍する特別な教育的支援が必要な子どもへ、自立と社会参加を促進していきけるよう、「杉並区特別支援教育推進計画」※に基づき、個別のニーズに応じた教育の場と支援体制を整備・充実します。また、就学前からの成長過程に応じて、必要な支援が途切れることなく継続されるための取組を推進します。

※計画の詳細は、教育委員会HPをご覧ください。

### 就学支援相談窓口

就学先や学習の困りごとなどの相談を受け付ける窓口です。相談は予約制ですので、電話（☎03-5929-9481）でお申し込みください。

○こんな時にご相談ください

- ・都・区立特別支援学校、特別支援学級への進学を相談したい。
- ・入学後の学校生活を円滑に過ごすために必要な支援について相談をしたい。
- ・読み書きに困難があるなど学習について困っている。
- ・整理整頓ができず、忘れ物が多くて困っている。

※区立の特別支援学校や特別支援学級、通級指導学級、特別支援教室など特別支援教育の詳細は、教育委員会HPで紹介しています。

※不登校・いじめに関する相談、カウンセリングなどの支援は、これまでどおり済美教育センター（教育相談担当）で行います。（済美教育センター 堀ノ内2-5-26 ☎03-3311-1921）

10月21日から併設となる 成田西子供園 石床園長より、今後の展望を聞きました！

「就学前教育支援センターとの併設の良さを生かし、日常的な連携を図り、子どもたちのより良い育ちにつながる教育に取り組めます。また、読み聞かせコーナーや屋上、人工芝の園庭等の使い方を工夫し、これまで以上に遊びを通した学びを広げていきます。」



石床園長（右から二人目）と先生方



所在地 成田西2-24-21  
電話 03-5929-9480  
(就学前教育支援センター)  
03-5929-9481  
(特別支援教育課)  
開所時間 午前8時30分～午後5時  
休業日 土曜日、日曜日、祝日、  
年未年始（12月29日～1月3日）



※駐車場がないため、お越しになる際は公共交通機関のご利用をお願いします。

# 第7期 杉並区中学生海外留学事業

8/13～25



区内在住中学生 25 名が、交流自治体であるオーストラリアのウィロビー市を訪れ、ホームステイや学校生活、現地の人々との交流などの体験を通して多くを学ぶことができました。

この取組は、次世代を担う子どもたちが、自然・文化・芸術・スポーツなど様々な分野における体験・交流事業への参加を通して、視野を広げ、将来の夢に向かって健やかに成長できるように支援することを目的とした杉並区次世代育成基金活用事業です。

## 参加した生徒の声



様々な国からの移住者が共生し、尊重し合いながら暮らしていることが印象に残りました。

失敗しても笑って励ましてくれる周囲の心の余裕が、自然に自分のチャレンジ精神を大きくしてくれました。



会話を続けようとする力がつき、日本語でも自分の意志を積極的に伝えられるようになりました。

家族の元を離れて生活し、普段気付かないところでも常に自分を支えてくれていた家族の存在の大きさを痛感しました。



ホームステイを通して、コミュニケーションをとるためには、まず伝えようと思う気持ちが大切だということを学びました。



日本企業訪問で海外で活躍されている方の話を聞き、海外で働きたいという思いがより強くなりました。



## 成果報告会のご案内

派遣生は、帰国後に3回の事後学習会を行い、学んだことや感じたことなどを成果報告書にまとめます。その内容の一端を、この成果報告会で広く皆さんに発表します。ぜひお越しください。

【日時】 11月23日(土) 午前10時～正午

【場所】 久我山会館ホール(久我山3-23-20)



## 高二小・松庵小・西宮中 コミュニティ・スクール(CS)研修会

西宮中学校 校長  
由井 良昌

※コミュニティ・スクールについては、教育報 No.230 号(特集)・教育委員会 HP で紹介しています。

西宮中学校は、学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクール【以下、「CS校」という。】として、本年10月に5年目を迎えます。

私は、CS校において、校長が作成する学校運営の基本的な考え方である「学校運営方針」に学校運営協議会の多様な委員の意見が盛り込まれることが大切だと感じています。

その際、限られた時間の中で、委員全員の意見を引き出すには、『熟議(じゅくぎ)』という手法を用いることも有効と感じています。熟議とは、「多くの当事者による熟慮と討議を重ねながら政策形成につなげていく議論」のことです。

この7月29日、「学校における働き方改革の推進」をテーマに、近隣3校(高井戸第二小学校、松庵小学校、西宮中学校)のCS合同研修会を開催し、学校関係者総勢62名が参加しました。3校の教員・CS委員・学校支援本部スタッフ・保護者などが、①働き方改革の内容及び今後学校で取り組まなければならない課題を理解すること②教員は

何をやる職なのかについての意見を共有すること③各学校においてどのような業務内容の見直しや分担ができるのかについて考えるための視点をみんなで考えることを目的に熟議を行いました。グループ討議では、まず、熟議のポイントとなるファシリテーターからのテーマに関わる情報の共有や参加者の自己紹介を行い、その後、参加者同士の活発な意見交換が行われました。

今回の研修は、様々な立場の皆さんにご参加いただくことができました。参加者の皆さんが、ご自身の活動母体における話し合いの場面で、コミュニケーションの円滑化や活発な意見交換など、当たり前のようなことが意外とできていなかったことを、熟議を体験することで、気付いていただくこともできたのではないのでしょうか。

今後も引き続き、参加者が互いに「気付き」を得られるような取組を進めたいと考えています。

問合せ：学校支援課 学校支援係 ☎03-5307-0756

## 2019 すぎなみ教育 シンポジウム開催予告

今回の教育シンポジウムのテーマは「学校の棚卸し」!

これまでの「学校の当たり前」を見直す機会があったら、皆さんも協力していただけますか?

他区では、子どもたちの学びを支える学校の本来の目的や役割、現状に立ち返ることで、「宿題」「試験」「学級担任制」など、これまで当たり前とされてきたことを見直している学校もあります。

杉並区教育委員会でも、令和元年を「棚卸し元年」と位置付けて、日頃学校を支えていただいている保護者や地域の皆さんと、様々な機会を通じて、「棚卸し」の目的や意義を共有しています。

今回の教育シンポジウムでは、区内の学校で始まっている「棚卸し」の実践を紹介しつつ、参加者の皆さんと一緒に、これからの学校の在り方について考えていきます。

**【日時】 12月14日(土)**  
午後2時～4時30分(開場:午後1時30分)  
**【会場】 桃井第二小学校 体育館(荻窪5-10-25)**

※事前申込が必要です。申込方法等の詳細は、広報すぎなみ 11月15日号や区HP、または11月頃に各学校に配布するポスターやチラシをご覧ください。

問合せ：学校支援課 学校支援係 ☎03-5307-0756



## ようこそ学校図書館へ



## その⑧ 方南小学校

方南小学校では、図書館を活用して「自分が知りたいことを、自分で調べて答えを見つけることは楽しい」という体験をする取組を毎年行っています。

方南小学校の学校図書館は、パソコン室と一体化したラーニングセンターとして校舎の中心にあります。

「昼スペースでゆったり読書」「1年生に読み聞かせをする上級生」「虫を持って来て図鑑で調べに来る子」等、休み時間の利用方法は、読書や調べものなど多種多様です。

ラーニングセンターでは、学校図書館とパソコン室を併用し、本やインターネットから、様々な情報を活用した授業を行っています。こうした校内の学習活動の他に、公共図書館と連携した学習活動にも力を入れてきました。

たとえば4年生の国語単元「私の研究レポート 本で調べて、ほうこくする文章を書こう」では、近隣の区立方南図書館を訪問し、それぞれの児童が興味を持った事柄について、本を使った調べ学習を行います。

方南図書館には、あらかじめ個人別のテーマを知らせ、訪問した日には児童に必要な資料が用意されています。児童は必要な本を探す際に、図書館司書に質問し、たくさんの蔵書の中から本を紹介してもらい、自分のテーマにあった本を見つけることができます。公共図書館の司書が、一人ひとりの児童に十分なレファレンスをしてくれることが、大きな魅力です。

こうした教員・学校司書・公共図書館の連携が、「調べることが楽しい」という児童の感想を導き、児童の満足度の高い学習活動となっています。

学校司書の矢野さんは、「公共図書館を利用した学習では、図書館の使い方を自然に身に付けることができます。この力が生涯において学び続ける基礎となることを期待しています。」と話しています。



たくさんの蔵書の中から真剣に調べ物。

図書館司書からOPAC（オンライン検索システム）の使い方も教わります。



校庭に面した大きな窓が特徴の、広くて明るい方南小学校の図書館です。



問合せ：済美教育センター ☎03-3311-0021

## 夏休み連続科学教室F S C（フューチャーサイエンスクラブ）を実施しました



日程  
&  
会場

中学生：7/30～8/2 杉並第四小学校  
小学生：8/6～8/8 杉並第十小学校

ドローンプログラミングを学んだり、電子顕微鏡を使ってミクロの世界を探検したり、普段は触れることのできない様々な最先端科学を体験できるFSC。小・中学生たちは、目を生き生きと輝かせながら、とても楽しそうに学ぶことができました。

## 中学生F S Cのひとこま

「君も星空案内人」は、4名程度のチームに分かれ、専用ソフトでプラネタリウム番組を制作した後に、当日見ることができる惑星など、チームごとに制作した番組を移動式ドームの中で投影して発表し合い、お互いの番組を観覧しました。

## 小学生F S Cのひとこま

光塩女子学院中・高等科の生物部・化学部の生徒が講師を務めた「生物と化学、はじめのいっぽ～DNA抽出とドライアイスの実験～」では、マグカップに入れたドライアイスが気化し、シャボン玉の膜が大きなドーム状に膨らむ実験をしました。



# 野鳥

～杉並が生んだ図鑑画家の眼  
杉並で見つめつづける写真家の眼～

絵画と写真の表現の  
違いとそれぞれの  
良さも体感してくだ  
さい



谷口氏が描いた  
オオタカのイラスト

10/12 (土) ～ 12/22 (日) 午前9時～午後5時  
〔「杉並が生んだ図鑑画家の眼」展示は12/15(日)まで(会期中展示替えあり)〕  
※月曜日、第3木曜日(祝日と重なった場合は翌日)は休館

杉並にすむ、またはかつてすんでいた野鳥たちを、野鳥図鑑画家・谷口高司氏の図鑑絵と、写真家・西村眞一氏の写真や所蔵資料(羽、巣他)を通して紹介します。野鳥を愛する杉並生まれの二人のまなざしを通して、野鳥たちの新たな魅力に出会えるかもしれません。ワークショップや鳥絵塾など、関連イベントも開催します。

※関連イベントの詳細や申込方法については、郷土博物館HPをご覧ください。



切手になった東京の野鳥  
(西村氏が杉並で撮影したのはカワセミ、メジロ、ヒヨドリ、カイツブリ)

【観覧料】 無料  
【場 所】 郷土博物館分館 (天沼3-23-1 天沼弁天池公園内)

問合せ：郷土博物館分館 ☎03-5347-9801



豫楽院近衛家熙画像

郷土博物館 開館30周年記念特別展

## 陽明文庫名品展 よらくいんこのえいえひろ 豫楽院近衛家熙の風雅

陽明文庫とは、代々天皇のおそばに仕えて摂政・関白、太政大臣を務めた近衛家に伝わる国宝や重要文化財などを保存管理する歴史資料館です。

近衛家29代の文暦は総理大臣を三度務めた政治家で、歴史的な会談も行われた荻窪の別邸「荻外荘」は、国の史跡に指定されています。

10/26 (土) ～ 12/1 (日) 午前9時～午後5時  
※月曜日、第3木曜日(祝日と重なった場合は翌日)は休館

杉並区は公益財団法人陽明文庫との交流に関する覚書を結んでいます。今回、この陽明文庫の協力により、江戸時代中期の近衛家21代当主で博学多才ぶりで知られ、茶の湯にも精通していた豫楽院近衛家熙の茶杓筆筒がやってきます。後西天皇や茶道を完成させた千利休、その孫で表千家や裏千家のもとになった千宗旦などの茶杓を集めた、家熙のコレクション全31点を一堂に見ることができるまたとない機会です。

※講演会・映画上映会など関連イベントを開催します。気軽に抹茶とお菓子を楽しめる日もありますので、ぜひお越しください。詳細は、郷土博物館HPをご覧ください。

【観覧料】 100円 (20名以上の団体は1人80円) \*中学生以下無料  
【場 所】 郷土博物館 (大宮1-20-8)

問合せ：郷土博物館 ☎03-3317-0841



近衛家熙遺愛茶杓筆筒

# 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて1年前記念イベント すぎなみウェルネスDAY2019

10月26日(土) 午前9時～午後4時 杉並第十小学校

※駐輪場：蚕糸の森公園・高南中学校(校庭)

子どもたちの体力向上や、食を通じて健康な生活を送る能力を培い、総合的に「生きる力」を育むことを目的としたイベントです。今年度は、来年開催のオリンピック・パラリンピックを身近に感じていただくため、元オリンピックによる「かけっこ教室」とパラリンピック競技種目「ボッチャ」の体験会を特別に開催します。

※体育館でのイベントには、上履きをお持ちください。

## 運動部門

- 長縄グランプリ(校庭) 雨天延期：11月30日(土)  
☆1・2・4年生 午前9時20分から ☆3・5・6年生 午後1時40分から
- かけっこ教室「みんなでかけっこ よーい・ドン！」(校庭)  
講師：渡邊高博(バルセロナオリンピック日本代表(陸上競技400m))  
午前11時45分から 雨天実施：高南中学校体育館
- ボッチャ体験会(体育館) 午後1時～4時 ※申込不要

各学校を通じての申込みです

## 食育部門 (体育館)

- 学校給食の試食会 午前11時30分～午後1時  
午前9時から体育館入口総合案内にて試食券配布：先着100食(無料)
- 出前講座「お箸知育教室」 午前9時30分～11時30分  
対象：小学生(1、2年生は保護者同伴) ※申込みは下記学務課保健給食係まで：先着40名
- 食育ゲーム
- 中学生の食育に関する作品展

参加者には素敵なプレゼント!

自分に合ったお箸を作ろう!

## 生活習慣部門 (体育館)

- 健康づくりリーダーの会による「子ども親も・今この時からの健康づくり」  
(パネル展示、握力測定、アンケート(粗品進呈))
- 杉並区養護教諭研究会小学校部会による「体の仕組みを見てみよう」  
(パネル展示)

問合せ：学務課 保健給食係 ☎03-5307-0387

## 今年もタブレット端末を寄贈いただきました

株式会社ベストサポートシステムズ様から、今年も50台のタブレット端末と付属機器を寄贈いただきました。同社からの寄贈は、4度目(計300台)になります。

区立特別支援学校(済美養護学校)と区立小・中学校の全ての特別支援学級(知的固定級)へのタブレット端末の配備が、今年度中に完了することができ、ありがとうございます。

※授業におけるタブレット端末の活用実践事例について、教育委員会HPで紹介していますので、ご覧ください。

杉並 学校ICT

検索



(左：株式会社ベストサポートシステムズ 石塚 代表取締役 / 右：井出 教育長)

## 地域ぐるみで子どもたちを犯罪から守るために引き続きご協力をお願いします

子どもたちの登下校時間は、掃除や散歩などできるだけ屋外で見守りましょう。

一人で登下校をしている子どもや遅い時間に子どもを見かけたら、一声かけましょう。

地域で不審者を見かけたら、すぐに110番に連絡してください。

子どもが助けを求めてきたら屋内に入れ、110番に連絡してください。

問合せ：済美教育センター ☎03-3311-0021

### 教育委員会からのお知らせ

◎8月7日に開催された教育委員会において、令和2～5年度に区立小学校で使用する教科書と令和2年度に区立中学校で使用する教科書(「特別の教科 道徳」を除く)が採択されました。各教科書の発行者名及び書名は教育委員会HPに掲載しているほか、教科書の見本は済美教育センター内の教科書センター及び区役所区政資料室で閲覧できます。

## 広告



### DOORS INTERNATIONAL NURSERY SCHOOL & SCHOOL

2～5歳児のインターナショナル保育園  
doors International Nursery School  
ネイティブの先生から直接英語を学ぶグローバルな視点での保育を探求しています。

1歳から小学生の学童までお預かりの  
doors International School  
英語はもちろん、アート・サイエンスなどをカリキュラムに取り入れた充実の内容。学童では、プログラミング・コーチングなども追加された実際のレッスン内容です。

Information  
運営会社：株式会社 マイドアーズ  
東京都杉並区阿佐谷南 1-12-5 クリオレミントンハウス 110  
Tel: 03-4500-5033 | doors\_international@mydoors.co.jp  
南阿佐ヶ谷駅より徒歩4分、パールセンターとすずらん商店街の分岐点

https://mydoors.co.jp/ HPはこちらから



kakinokiconbrio.com

### どの子にも 自信と安心 そして 笑顔を…

発達サポート/個別学習指導/モチベーション指導/各種相談  
10th Anniversary "Thank you free project" 実施中  
**(03)6915-0203**  
西武新宿線 下井草駅北口徒歩6分 井荻駅北口徒歩8分